

# 資料2

## 長久手市文化の家自主事業報告書

(令和5年2月、3月実施分)

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 アンデゴハンダン展

日時 令和5年1月21日（土）～29日（日）

場所 長久手市文化の家 展示室

事業の種類 市民参画事業 配信 なし

出演者 長久手市在住、在勤、在学の人を対象にテーマを設けず、絵画（油彩画・水彩画・アクリル画・日本画等）を募集。

公演内容 長久手市在住、在勤、在学の方を対象にテーマを設けず、絵画（油彩画・水彩画・アクリル画・日本画等）を募集する。作品の優劣をつけず、自由出品・無記名・無審査・無賞で、応募のあった作品を展示し、来場者からの投票により反響のあった作品に記念品を贈呈する。

入場者数 449

チケット料金 無料

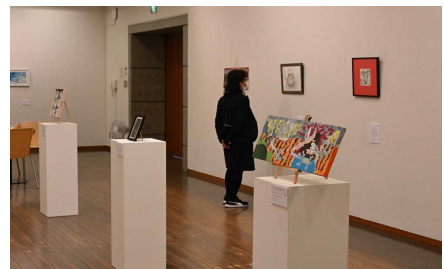
支 出	展示物管理委託	70,106円
	お米券購入費	25,000円
	計	95,106円

収 入	入場料	0円
	計	0円

回収率

アンケート結果  
 かわいい子どもたちの絵もあり、ほっこりした（市外、年代なし）  
 私も出品したいです。次年度には出品するのでよろしく（市内、年代なし）  
 出展作品数が少なすぎる。場所が足りないようなら他にも場所を（市外、年代なし）  
 上手い、下手にとらわれずに、描きたいものをかくっていいですね（市内、年代なし）

担当者コメント  
 出展者には誰でも絵を描ける楽しさと、来場者には評価にとられない自由な絵の楽しみを提供することができた。子どもの作品もいくつか出品され、来場者の目を楽しませていた。上手い下手の基準ではなく、来場者の気持ちを汲む、感覚的な投票要素を取り入れたことで、出展者も来場者からの直接の意見をもらう場ともなり概ね好評であった。



## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 音楽講座シリーズ③ ジャズ

日時 令和5年1月28日（土） 14時00分 開演

場所 長久手市文化の家 光のホール

事業の種類 普及・啓発事業 配信 なし

出演者 小室敬幸（講師）

公演内容 ジャズの聴き方講座

入場者数 63 席設定 80 入場率 76.8%

チケット料金 (前売) 500円  
(当日) 500円

支 出		委託費	60,000円
		音楽著作権	1,650円
		計	60,000円

収 入		入場料	34,000円
		計	34,000円

回収率 56.7%

アンケート結果 映画はよく見るが、音楽の使われ方まで深く意識していなかった。（市外、40代女性）  
 内容が充実しており勉強になる。この講座が続くことを希望する。（市外、60代男性）  
 今まで音楽は付け足しと感じていたかもしれない。今日から見方が変わる。（市内、50代女性）

担当者コメント 多様なジャンルの音楽について理解を深めるための入門講座。講師は音楽ジャーナリストの小室敬幸氏。今回はJAZZ長久手公演への布石としてジャズの歴史を中心とした歴史を紹介した。数々のエポックメイクとなった人物や出来事を交えて初心者にも判りやすい内容であった。



## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 保育園 工作WSくっつけまつり

日時 令和5年2月1日（水）

場所 長久手東保育園

事業の種類 普及・啓発事業 配信

出演者 小林大地（造形作家、元文化の家創造スタッフ）

公演内容 木片や、小瓶、ビンのフタ、せんたくばさみ、ビーズや小石など、いろんな材料を自由にくっつけて、「何か」を作る未就学児に特化した工作ワークショップ。「何か」という漠然とした広い範囲で考えることで、子どもたちが、迷わずに自由に作り始めることができ、個性を発揮することができる。創造性を刺激するアウトリーチワークショップとして実施した。

入場者数 30

チケット料金 無料

支 出	委託費	0円
	計	0円
収 入	入場料	0円
	計	0円

回収率

たのしかった（年長、男子）

4つもつくることができた、またやりたい（年長、女子）

アンケート結果 普段集中するのが難しい子もいたが、今日は最後まで真剣に夢中で作っていた（担当保育士）

担当者  
コメント

非常に個性豊かな作品がたくさん完成した。アウトリーチのため、参加者は年長保育園児を対象とし、申し込み制ではないにも関わらず、参加者全員が作品を制作することができ、誰も置いてきぼりになることは無かった。子どもたちは終了時刻になっても作品制作に夢中になっている子が多く、その集中力に驚かされた（約1時間半）完成した作品は、一定期間文化の家ロビーに展示され、来場者の目を楽しませた。



## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 小学校であーと（西小学校）

日時 令和5年2月2日（木）

場所 長久手市立西小学校

事業の種類 普及・啓発事業 配信 なし

出演者 平光広太郎（ピアノ）、天木瑠里子（クラリネット、ヴォーカル）

公演内容 スタンダード曲（1組There will never another you、2組Candy、3組酒とバラの  
日々）、星に願いを、シング・シング・シング、L.O.V.E.、I love the piano、ビギンザ  
ビギン

入場者数 87 席設定 87 入場率 100.0%

支出		委託費	40,000円
		計	40,000円

収入		入場料	0円
		（補助金）文化庁	40,000円
		計	40,000円


回収率 100.0%

アンケート結果  
 ジャズがこんなに面白くかっこいいことを初めて知った。（児童）  
 ピアノとクラリネットだけでも、きれいな曲が作れるんだなと思った。（児童）  
 ドラム役で手拍子体験できてうれしかった。楽しかった。（児童）  
 ピアノをととても早いリズム感で弾いていたことがすごかった。（児童）  
 息ぴったりで驚いた。自分も金管バンドでみんなと息を合わせたい。（児童）  
 生の演奏に感動しているのがよくわかった。（教員）

担当者  
コメント  
 小学校であーとでは、地元アーティスト育成の観点から、愛知県立芸術大学在学学生等、若手アーティストが出演してきた。今回の西小学校公演では、より本格的で新しい内容に挑戦するため、中学校であーとの経験が豊富なジャズピアニスト平光広太郎氏を起用した。自然体でコミュニケーションを取る平光氏に、子どもたちもリラックスして演奏を聴くことができた。会場の盛り上がりに合わせてボルテージが上がっていく演奏を目の当たりにし、魅了される子どもたちの様子も見られた。




## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	三文姉妹		
日時	令和5年2月4日（土） 令和5年2月5日（日）	①14時00分開演、②18時00分開演 ③14時00分開演	
場所	長久手市文化の家 風のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業（提携）	配信	なし
出演者	丹下真寿美（T-works） 是常裕美（シバイシマイ） 原田樹里（演劇集団キャラメルボックス）		
公演内容	東京を拠点に活動する演劇集団T - WORKSの全国ツアー会場のひとつとして提携で開催した演劇公演。とある3姉妹をベースにした会話劇。たわいもない会話から見え隠れする真実を、観客が徐々に気づいていくことができる紐解き系ストーリー。		
入場者数	111	席設定 178	入場率 20.8%
チケット料金	（前売）S席：一般4,800円、フレンズ4,300円、 A席：一般3,800円、フレンズ3,300円、U-18 2,500円 （当日）S席：一般4,800円、A席：一般3,800円、U-18 2,500円		
支出	提携事業のため支出なし		
		計	0円
収入	提携事業のため収入なし		
		計	0円
回収率			
アンケート結果	<p>最初は三姉妹がどうなっているのかわからなくて戸惑いましたが、どんどんわかってくると三姉妹の言葉がすべて切なくて悲しくて愛しくて抱きしめなくなっちゃいました。</p> <p>楽しませていただきました。俳優力が高い皆さんなので、ストレートな物語も観たいですね。今回は物語の背景を理解することに意識の多くを費やしてしまい、三人への感情移入が不明瞭になってしまいました。もう一度みないと。</p> <p>キャラメルが好きで岐阜から伺いがったのですが、行ってよかったです。パンフ買い忘れ後悔しました。いい日にしてくれてありがとう。</p> <p>※劇団側アンケートのため年齢等不詳</p>		
担当者コメント	<p>関西を拠点に活躍する劇団であるT-worksの作品はオリジナリティに溢れた創作性の高いものであった。普段文化の家に訪れている人に加え、新しい客層へのアプローチにつながったと感じる。内容は、演劇初心者でも分かりやすい話の構成でありながら、途中で本当の設定があきらかになるといった内容で、観客の反応も良かった。しかし、関西を拠点に活躍する団体ということもあり、愛知での知名度は低く、観客が少なかったのは残念である。次回、こういった機会がある時は、ワークショップで、まずは劇団のことを知ってもらおう活動が必要なのではと感じた。</p>		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	文化と地域デザイン講座～長久手市編～「公立文化施設は、どうすれば住民主体のまちづくり拠点になれるのか？」		
日時	令和5年2月7日（火）	14時00分 開演	
場所	長久手市文化の家 光のホール		
事業の種類	普及・啓発事業	配信	リアルタイム・後日
出演者	中本正樹（小美玉市生活文化課 四季文化館みの～れ 課長補佐）、松本 茂章（文化と地域デザイン研究所代表）		
公演内容	<p>観光・まちづくり・国際交流・福祉・教育・産業等の幅広い各分野との横断的な文化芸術の施策を紹介するとともに、専門家や先進地である自治体からゲストを招く講座シリーズ。</p> <p>テーマ：公立文化施設は、どうすれば住民主体のまちづくり拠点になれるのか？</p> <p>ゲスト：中本正樹（小美玉市生活文化課 四季文化館みの～れ 課長補佐）</p>		
入場者数	23	席設定 40	入場率 57.5%
チケット料金	無料		
支出		委託費	80,000円
		計	80,000円
収入		入場料	0円
		（補助金）文化庁	40,000円
		計	40,000円
回収率	50.0%		
アンケート結果	<p>小美玉市の市民参画、すばらしかった！唯一無二！勉強になった（市内、30代女性）</p> <p>情熱と知性にあふれたお話で感動した。立場を越えた対話の文化に向き合えたらと思う（市外、40代男性）</p> <p>小美玉に中本氏のような人がいてうらやましい。愉しそうな市がimageされる（市外、70代女性）</p>		
担当者コメント	<p>まちづくりの視点から、全国のさまざまな事例を紹介する「文化と地域デザイン」講座。今年度3回目は、文化の家と同じ直営の公立文化施設「みの～れ」（小美玉市）で中心的な役割を果たしている中本正樹課長補佐を招いて、市民参加型その理念である「対話の文化」に基づく事例が紹介された。当事者意識を徹底的に植え付けて市民を主役にし、シティプロモーションと結びつけている秀逸な手腕は長久手にも取り入れられるべき点と考える。</p>		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	小学校であーと		
日時	①令和5年2月8日（水）、②令和5年3月8日（水）		
場所	①長久手市立東小学校、②長久手市立北小学校		
事業の種類	普及・啓発事業	配信	なし
出演者	弓立翔哉（パーカッション）、小田智之（キーボード）、林友里菜（コンテンポラリーダンス）		
公演内容	<p>リズム、メロディー、ハーモニーの音楽の三要素を紐解きながら、ダンスも交えて展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校のチャイムを曲にしてみた</li> <li>・ゲーム音楽 ・即興による演奏</li> </ul>		
入場者数	①東小4年生3クラス	②北小4年生6クラス	
支出	委託費	140,000円	
	計	140,000円	
収入	入場料	0円	
	文化庁助成金	32,200円	
	計	32,200円	
回収率	23.0%		
アンケート結果	<p>今日の演奏で音楽がちょっと好きになった。（児童）</p> <p>メロディーやリズムやハーモニーがそろって音楽になっていることに気づけた。（児童）</p> <p>いろんな音が出せるピアノがることを知った。チャイムの曲がよかった（児童）</p>		
担当者コメント	<p>音楽の三要素を取り上げ、実演ゲーム音楽など身近な音楽を取り上げたことで関心を得ることができた。体を使ったリズムの学習などを、生演奏ならではの方法で子どもたちに伝えることができた。演奏曲もキャッチなものが多く、体を揺らしながら楽しむ子どもたちもたくさんいて、音楽を楽しむ方法を自然に伝えることができていた。ダンスも取り入れたことで、子どもたちの興味を途切れさせることなく、最後まで、ステージを楽しませることができた。</p>		




## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	J A Z Z長久手～やっぱりジャズはイイ！		
日時	令和5年2月10日（金）	19時00分 開演	
場所	長久手市文化の家 風のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業	配信	なし
出演者	RS5pb (RUIKE SHINPEI 5 piece band) 類家心平（トランペット）、中嶋錠二（ピアノ）、田中”tak”拓也（ギター）、鉄井孝司（ウッドベース）、吉岡大輔（ドラム）		
公演内容	DADA、VAIDA、DANU、DEAR、IO、SOMA、AMBER GRIS、CIVET ENC.ZERO ZERO		
入場者数	204	席設定 230	入場率 87.2%
チケット料金	（前売）フレンズ会員2,200円、一般2,500円、学生1,500円 （当日）一般2,500円、学生1,500円		
支出	委託費	699,880円	
	チラシ印刷費（8,000部）	20,962円	
	ピアノ調律手数料	49,500円	
	著作権使用料	16,475円	
	計	786,817円	
収入	入場料	513,200円	
	（補助金）文化庁助成金	402,150円	
	計	915,350円	
回収率	116.3%		
アンケート結果	<p>今までのJAZZ長久手で最もハードで、ロックのようだった。自分はハードロックが好きなのでとてもよかった。（市外、60代男性）</p> <p>聴衆の年齢層が高いのに、スタンダードではなくても皆が楽しんでいることに驚いた。（市外、50代男性）</p> <p>疾走感あふれるプレイはすっきり！（市外、70代男性）</p>		
担当者コメント	<p>2013年から実施しているJAZZ長久手。毎年名だたるジャズプレイヤーを迎え、本格的なジャズが気軽に楽しめる公演として好評を得てきた。今回はジャズトランペット奏者類家心平氏が率いるRS5pbが長久手に登場した。同バンドはジャズバンドではあるものの、ジャンルにとらわれないオリジナル楽曲を多数生み出している。本公演でもオリジナル楽曲が演奏された。広く知られた楽曲がほぼない公演となったが、新しい疾走感あふれる音楽に来場者からは好意的な感想が多く見られた。JAZZ長久手シリーズの新しい10年の幕開けを予感させるようなライブとなった。</p>		



## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	小学校であーと（長久手小学校、南小学校）		
日時	①令和5年2月16日（木）、②令和5年2月22日（水）		
場所	①長久手市立長久手小学校、②長久手市立南小学校		
事業の種類	普及・啓発事業	配信	なし
出演者	猪子奈津子（ヴァイオリン）、角美吹（ピアノ）		
公演内容	ヴァイオリン協奏曲第5番イ長調第一楽章（モーツァルト）、ロマンス（クライスラー）、ラデツキー行進曲（ヨハン・シュトラウス1世）、ヴァイオリン・ソナタ第1番ニ長調作品12-1より第一楽章（ベートーヴェン）、ツイガース（ラヴェル） <b>【アンコール】</b> ラ・クンパルシータ（マロス・ロドリゲス）※南小学校のみ		
入場者数	長久手小学校4年生3クラス、南小学校4年生4クラス		
支出	委託費		80,000円
	計		80,000円
収入	入場料		0円
	（補助金）文化庁助成金		80,000円
	計		80,000円
回収率			100.0%
アンケート結果	私もピアノが嫌いだったけど、今日の演奏でちょっと好きになった。（児童） いろんな人と演奏するのが、すごく楽しいということに気づけた。（児童） ピアノとバイオリンがうま過ぎて大学生なのわすれそうでした！（児童） 違う楽器でも合わせたりおしゃべりしたりしてキレイな音が出ていてすごいなあと思った。（児童）		
担当者コメント	であーとは、長久手市文化の家と関わるアーティストたちが学校でパフォーマンスを行う教育プログラム。長久手小学校及び南小学校公演では、昨年度の感染症拡大のため中止となってしまった猪子氏が出演。子どもたちにとって、音楽家・クラシック音楽が身近な存在となることを目標にプログラムを構築。終始賑やかな児童が多い学校だったが、最終曲（ツイガース）を演奏する頃には、集中して演奏に聴き入る姿が見られた。		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 午後の佇み～ジャズとクラシックのあいだ

日時 令和5年2月17日（金） 14時00分 開演

場所 長久手市文化の家 風のホール

事業の種類 鑑賞・体験事業 配信 なし

出演者 平光真弥（ヴァイオリン）、平光広太郎（ピアノ）

公演内容 イントロダクション（枯葉～いつか王子様が）、Donna Lee、無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番よりアルマンド（ヴァイオリンソロ）、Timer（ピアノソロ）、Children's Song no.1、亡き王女のためのパヴァーヌ、アランフェス協奏曲～スペイン、enc. トンパー

入場者数 148 席設定 183 入場率 79.1%

チケット料金  
（前売）フレンズ会員・一般1,000円  
（当日）一般1,000円


支 出	委託費	160,000円
	ピアノ調律手数料	22,000円
	チラシ印刷費（5,000部）	14,242円
	音楽著作権	1,595円
	計	196,242円
収 入	入場料	155,936円
	（補助金）文化庁助成金	88,000円
	計	243,936円
回 収 率		124.3%

アンケート結果 「あいだ」をよい意味で感じなかった。（市外、70代女性）  
 解説があったから、音楽の世界により引き込まれた。（市外、20代女性）  
 スペインが圧巻だった。熱量が大きい演奏会だった。（市外、60代男性）

担当者コメント 平日の昼間に気軽に来られるコンサートシリーズとして開催している午後の佇みシリーズ。今回は、ジャズピアニストの平光広太郎氏とクラシックヴァイオリン奏者の平光真弥氏が出演。2人による公演は、2021年度に無料コンサートとして開催し、好評であったことから、ホール公演開催となった。公演に向け打ち合わせやリハーサルを重ね、ジャズミュージシャンである広太郎氏にとっては、クラシック楽曲やクラシック奏者の音楽の作り方に触れる機会となった。また、楽譜が演奏の基本となるクラシック奏者の真弥氏は、リハーサルのたびに繰り出される全く異なった音楽に大きな刺激を受けていた。異なるジャンルの奏者による演奏とは思えないほど、息の合ったコンビネーションを披露した。公演が進むにつれ、2人の熱量は次第に大きくなり、アンコール曲では観客が圧倒されるほど情熱的な演奏となった。




## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	長久手市合唱団ニューセンチュリーコーラスNagakute 第24 回定期演奏会		
日時	令和5年2月19日（日）	14時00分 開演	
場所	長久手市文化の家 森のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業（提携）	配信	なし
出演者	山本高栄（指揮）、野々山雅子（ピアノ） 長久手市合唱団ニューセンチュリーコーラスNagakute（合唱）		
公演内容	呼びかわす言葉たち～無伴奏混声合唱のための2つのエチュード～/信長貴富作曲 混声合唱のための宮崎駿アニメ映画音楽より/信長貴富編曲 みるく世がやゆら/知念捷作詞、萩京子作曲 新しい人に/大江健三郎作詞、信長貴富編曲 夕焼け/高田敏子作詞、信長貴富編曲		
入場者数	444	席設定 660	入場率 66.7%
チケット料金	（前売）フレンズ会員800円、一般1,000円 （当日）フレンズ会員800円、一般1,000円		
支出	提携事業のため支出なし		
		計	0円
収入	提携事業のため収入なし		
		計	0円
回収率			
アンケート結果	<p>中盤の「さんぽ」あたりから泣いてしまった。6年合唱をやっているが、ここ最近こんなに皆様のよう純粋に楽しんで歌えていなかった気がした。（失礼ですが）自分より一まわり近く歳上の方々が楽しそうに歌っているのを見て、とても心打たれた。（市内、20代女性）</p> <p>心を込めて歌っていて、その気持ちが穏やかに温かく伝わってきた。歌詞カードがあるとちょっと嬉しい。（市内、60代女性）</p> <p>部員募集に納得。素晴らしい歌声が増える、迫力ある演奏を聴かせていただきたい。好期待します。（市外、50代男性）</p>		
担当者コメント	<p>コロナ禍のため団員が半分近くに減り、楽曲選定など苦労していたが、それぞれ団員が楽しもうという気持ちで続け、市内で行われた様々なイベントにも参加していた。今回の公演ではジブリの曲や童謡など聴きやすいものになっていたため、観客からも称賛の声が多く聞かれた。</p>		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	創造スタッフ企画展NEONの世界		
日時	令和5年2月19日（日）～26日（日）		
場所	長久手市文化の家 展示室		
事業の種類	市民参画事業	配信	なし
出演者	展示企画：文化の家美術系創造スタッフ（小西祐矢、高野葵）		
公演内容	令和4年12月24日に上演した創造スタッフ劇場「NEON」。今回の創造スタッフ劇場のために、美術系創造スタッフの小西祐矢と高野葵が手がけた舞台美術、小道具、衣装などを展示する。舞台美術の他、舞台設定資料なども公開し、NEONの正解簡易どっぷり浸れる没入型美術展示である。		
入場者数	1003		
チケット料金	無料		
支出	委託費		0円
	計		0円
収入	入場料		0円
	計		0円
回収率			
アンケート結果	てんじはとてもおもしろくて、いしょうもとてもキレイだった。（9歳以下、女性） 大道具まで、すごくこだわって、NEONの世界が表われ、とても良かった。（50代、男性） 遠くから見ていても華やかだったセット達を真近で見れる機会はとても嬉しい。（30代、女性）		
担当者コメント	創造スタッフ劇場「NEON」で使用された舞台美術は、すべて美術系創造スタッフが制作している。本展覧会ではこうした細かな点まで作りこまれた舞台美術を、間近で見ることができ、公演では描かれなかったストーリーの背景や世界設定まで展示され、公演を見た人もそうでない人も楽しんで見ることができる展覧会となった。単純な舞台美術作品展示ではなく、没入感を大切にし、展覧会自体がひとつの企画作品となっていた。		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	議場コンサート		
日時	令和5年2月21日（火）	9時20分開演	
場所	長久手市役所 議場		
事業の種類	鑑賞・体験事業	配信	リアルタイムのみ
出演者	平光真弥（ヴァイオリン）、新谷歌（ヴィオラ）、酒井敬彰（コントラバス）		
公演内容	日本の四季メドレー、チャールダッシュ（モンティ）		
入場者数	25		
支出	委託費		60,000円
	計		60,000円
収入	入場料		0円
	計		0円
回収率			0.0%
アンケート結果	<p>演奏を聴いていたら感動して涙が出そうになった。（議員）</p> <p>間近で演奏者が見えて演奏も聴けて良かった。（議員）</p> <p>聴く年齢層に合った選曲だった。（議員）</p> <p>※議会事務局による聞き取り</p>		
担当者コメント	<p>本公演は、令和5年第1回定例会から始まる市議会本会議中継配信に合わせ、市民に議会を身近に感じてもらい、市民及び議員に文化の家アウトリーチ事業を知ってもらうために実施した。議会事務局と共催のため、議員側への周知や調整は議会事務局が対応した。議員や中継を視聴する市民を意識した曲目が演奏された。</p>		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 東京デスロック「再生」劇団+長久手バージョン

日時 令和5年2月25日（土） ①13時00分開演、②17時00分開演  
 令和5年2月26日（日） ③13時00分開演、④17時00分開演

場所 長久手市文化の家 風のホール

事業の種類 鑑賞・体験事業 配信 なし

出演者 <劇団Ver.>夏目 慎也、佐山 和泉、原田 つむぎ、松崎 義邦（以上 東京デスロック）、岡田 智代、波佐谷 聡、田中 美希恵  
 <長久手Ver>岩田 千鶴 (gâteau au fromage)、太田 竜次郎 (劇団エンジン)、小川 敦子、高木 梨帆、田坂 歩、手代木 花野、福田 健人

公演内容 30分の演目を3回繰り返す特異な構造で演劇上演の常識を覆した作品。長久手市初上陸となる東京デスロックが、地元出演者をオーディションで選出して実施する。

入場者数 355 席設定 116 入場率 74.0%

チケット料金 (前売) 劇団Ver. 一般・フレンズ会員3,000円 学生1,500円  
 長久手Ver. 一般・フレンズ会員2,000円 学生1,000円  
 (当日) セット 一般・フレンズ会員4,000円 学生2,000円

支 出	公演料	2,070,000円
	その他諸経費	1,730,000円
	計	3,800,000円

収 入	入場料	698,500円
	瀬戸信用金庫地域振興協力基金	500,000円
	地域創造文化芸術活動助成金	1,900,000円
	計	3,098,500円


回収率 81.5%

アンケート結果 今年度最大の衝撃と感動。シャボン玉が輝いて消えていくシーンは鳥肌もの。素晴らしいクリエーションに拍手。(市外、40代女性)  
 素晴らしかった。死ぬことへの恐怖、生への諦め、不思議な仲間意識などを感じられた。(市外、50代男性)  
 最初から最後まで人の命の輝く瞬間を感じた。本当に素晴らしいものを見せてくれた。(県外、20代女性)

担当者コメント 地域の演劇の活性化を目的に実施。各現地にてオーディションを行い、2週間の滞在制作を行うことは、地元演劇界でも注目を集めた。本番は大盛況で、4回のカーテンコールがあったり、SNS上でも様々なコメントが行き交うなどの賑わいを見せた。  
 一方で、同日中に現地バージョンと劇団バージョンをやることから、セット券をもうけたが、チケット対応が煩雑になった問題があったため、今後どのようにしていくかを考えていく必要あり。



## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	弓立翔哉パーカッションリサイタル		
日時	令和5年3月4日（土）	18時30分 開演	
場所	長久手市文化の家 森のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業（提携）	配信	後日配信のみ
出演者	弓立翔哉、内田一晟、上村笑穂、亀山佳音、稲垣佑馬、小田智之		
公演内容	Planet Damnation (John Psathas) Surprise (Tim & Tom Ouderits)		
入場者数	234	席設定 350	入場率 66.8%
チケット料金	(前売) フレンズ会員1,500円 (当日) フレンズ会員2,000円、一般2,000円、高校生以下500円		
支出			提携事業のため支出なし
	計		0円
収入			提携事業のため収入なし
	計		0円
回収率			
アンケート結果	<p>感動して開いた口が塞がりませんでした！！（10代女性）</p> <p>打楽器の楽しさを味わえた（50代男性）</p> <p>打楽器のコンサート初です。様々な演奏法を知りました。楽しい時間をありがとうございました。（50代女性）</p>		
担当者コメント	<p>弓立翔哉氏は、創造スタッフとして4年にわたり文化の家で活動してきた打楽器奏者。弓立氏の集大成コンサートにふさわしい濃厚かつ誰もが楽しめるような内容のコンサートとなった。弓立氏が構築してきた人間関係や人柄が表出された内容となった。5人の共演者と共にレベルの高い演奏会であった。アンケートからも満足度が高いコンサートとなったことがうかがえた。</p>		




## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	音楽講座シリーズ④ クラシック		
日時	令和5年3月5日（日）	14時00分 開演	
場所	長久手市文化の家 光のホール		
事業の種類	普及・啓発事業	配信	なし
出演者	小室敬幸（講師）		
公演内容	クラシックの聴き方講座		
入場者数	54	席設定	80
		入場率	0.0%
チケット料金	(前売) 500円 (当日) 500円		
支出	委託費	60,000円	
	計	60,000円	
収入	入場料	31,100円	
	計	31,100円	
回収率	51.8%		
アンケート結果	<p>クラシック音楽が全くわからない私でも楽しく学べました！（市外、20代女性）</p> <p>録音による音楽の歴史、聞くことの出来ないお話とてもよかった。（市外、80代女性）</p> <p>本当におもしろかった…今後もこの種の講座を期待したい。（市内、70代男性）</p>		
担当者コメント	<p>全4回にわたった音楽講座シリーズの最後は、クラシック音楽の講座。3月14日に開催予定のパトリツィア・コパチンスカヤのヴァイオリンリサイタルに合わせて、彼女を中心にクラシック音楽界の動向について解説された。講座の後にはリサイタルのチケット購入をしている人もおり、実際に演奏を聴く機会へとつなげることができた。</p>		



## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	戯曲セミナー優秀短編上演会 『湯気たつ雪夜コメ食いし…』		
日時	令和5年3月11日(土)	19時00分開演	
場所	長久手市文化の家 風のホール		
事業の種類	普及・啓発事業	配信	なし
出演者	第1話：荘加真美、台越竜太郎、石川朋未、太田竜次郎 第2話：和田美夏子、田村優太、中島大貴 第3話：林優花、二瓶翔輔 第4話：堀合真由、空沢しんか、小湊悠		
公演内容	第1話『めがね』（作・つげ周爾） 第2話『コンビニ劇場』（作・黒川ゆかり） 第3話『ゲームオーバー』（作・田村優太） 第4話・遠く別上演『金の鈴』（作・市瀬佳子）		
入場者数	74	席設定	156      入場率 46.3%
チケット料金	無料		
支出		委託費	500,000円
		計	500,000円
収入		入場料	0円
		計	0円
回収率	0.0%		
アンケート結果	<p>はじめてみたけどおもしろかった。無料でびっくり。(40代女性)</p> <p>鮮やかで面白い戯曲ばかりで楽しかった。(40代女性)</p> <p>今後も大いに期待します!!自分も挑戦してみようか!と思ったりした。(50代女性)</p>		
担当者コメント	<p>戯曲セミナーの参加者による完成作品の発表会。セミナー参加者とは思えないクオリティーの高い戯曲に仕上がっていた。はせさんの演出も、戯曲の魅力を生かした作風となっており、来場者からの評価も、初めて来たがとても楽しかったとの評価が多々あった。受講者が固定化している傾向もあるため、今後は新規受講者の開拓も必要である。</p>		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	名演への招待シリーズ20 パトリツィア・コパチンスカヤ ヴァイオリン・リサイタル with ヨーナス・アホネン		
日時	令和5年3月14日（火）	19時00分開演	
場所	長久手市文化の家 森のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業	配信	なし
出演者	パトリツィア・コパチンスカヤ（ヴァイオリン）、ヨナス・アホネン（ピアノ）		
公演内容	幻想曲 作品47（A.シェーンベルク）、ヴァイオリン・ソナタ第7番ハ短調 作品30-2（L.v.ベートーヴェン）、4つの小品 作品7（A.ウェーベルン）、ヴァイオリン・ソナタ第9番イ長調作品47〈クロイツェル〉（L.v.ベートーヴェン）		
入場者数	358	席設定	505      入場率 70.3%
チケット料金	（前売）フレンズ会員4,500円、一般5,000円、学生2,500円 （当日）一般5,000円、学生2,500円		
支 出		委託費	2,950,000円
		印刷製本費	27,148円
		計	2,977,148円
収 入		入場料	1,582,500円
		計	1,582,500円
回 収 率	53.2%		
アンケート結果	<p>非常に新時代を感じさせる衝撃的な演奏だった。演奏も完璧で、ピアノ伴奏も素晴らしかった。このような演奏会を企画してくれた文化の家に感謝とともに誇りに思う。（市内、男性70代）</p> <p>近くの席の小学生の女の子が身を乗り出し、立ち上がって熱中していた。ベートーヴェンのソナタで！こんな光景をクラシックのコンサートで見ることがあろうとは！生きる喜び音となって、あふれ出る。前代未聞のリサイタル。（県内、男性50代）</p> <p>はだしで、ふみしめた足音まで聞こえる近さ、音のよさ、とてもよかった。ピアニストのアホネンさん、ときどき笑っていた。生きている音楽だった。（市外、女性50代）</p>		
担当者コメント	<p>名演シリーズの記念すべき第20回目として、現在世界中で話題になっているヴァイオリニスト、パトリツィア・コパチンスカヤを招聘した。東京や大阪などの主要なホールと並んでの長久手公演となった。彼女は従来のクラシック音楽界の常識を覆すような強烈な演奏で知られており、一度生で聴いてみたいとの声も多く、演奏会の前からSNSでも非常に話題になった。内容も非常に充実しており、言葉にできない衝撃にふれたとの声も多数いただいた。</p>		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名 長久手市劇団座☆NAGAKUTE第34回公演「風立ちぬ」

日時 令和5年3月18日（土） ①14時00分開演、②19時00分開演  
 令和5年3月19日（日） ③14時00分開演

場所 長久手市文化の家 風のホール

事業の種類 普及・啓発事業 配信 なし

出演者 劇団座☆NAGAKUTE団員

公演内容 長久手市劇団座☆NAGAKUTE第34回公演「風立ちぬ」

入場者数 381 席設定 144 入場率 84.7%

チケット料金 (前売) フレンズ会員・一般1,500円、高校生以下1,000円  
 (当日) フレンズ会員・一般1,500円、高校生以下1,000円

支 出	育成指導料	765,000円
	演出料	250,000円
	照明委託	360,000円
	舞台美術委託	500,000円
	音響委託	240,000円
	舞台監督委託	160,000円
	衣装製作委託	300,000円
	計	2,575,000円
収 入	入場料	572,500円
	(補助金) 文化庁助成金	1,362,520円
	計	1,935,020円

回収率 75.1%

アンケート結果 今日の幸せは、明日の幸せとは限らない。今の幸せを大切にしたい。(市外、50代男性)  
 おもしろい役がたくさんあって良かった。たくさん笑った。(市内、10代女性)  
 この時代に合った物語だった。脚本を最初に読んだが、舞台にすることでこう完成するのかなと思った。(市内、30代女性)


担当者コメント 本公演では、コロナウイルス感染拡大防止措置が緩和されたこともあったからか、来場者数が通常時とほぼ同等となった。また、公演後のグリーティングも復活し、「どのような気持ちで演技を行ったのか」等の来場者からの質問に答えるなどして、多くのお客様とのふれあいが実現。有名俳優とは違う、座☆NAGAKUTEの座員ならではの身近な親しみやすさから、演劇の魅力を伝えることができた。また、これらの経験により、座員の出演者としての成長が多く見られた。今後は、多くのアウトリーチを行っていき、座員の成長を促すだけでなく、多くの市民に演劇の魅力を伝えていきたいと考えている。




## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	シネマで逢いましょう 「ディア・エヴァン・ハンセン」		
日時	令和5年3月21日（火）	①10時00分開演	②14時00分開演
場所	長久手市文化の家 光のホール		
事業の種類	市民参画事業	配信	なし
出演者	ベン・ブラット、ジュリアン・ムーア、エイミー・アダムス、ケイトリン・デヴァー、他		
公演内容	ディア・エヴァン・ハンセン		
入場者数	①75 ②69	席設定 80	入場率 87.8%
チケット料金	(前売) フレンズ会員500円、一般500円 (当日) フレンズ会員500円、一般500円		
支出	委託費		132,880円
	印刷費		10,968円
	計		143,848円
収入	入場料		72,000円
	計		72,000円
回収率			50.1%
アンケート結果	<p>現代にとっても大切な問題と思う。それと同時に難しいことだとも思った。考えていかなければいけないと感じた。（市外、70代女性）</p> <p>映画をホールで鑑賞することができてよかった。見逃したと後悔していた作品だったのでなおよかった。身近でこのように鑑賞できる空間が素敵。（市内、20代女性）</p> <p>エンドロールまで流してほしい。（市内、20代男性）</p>		
担当者コメント	<p>シネマ倶楽部が、春休みに学生にも楽しんでもらえるように選定した作品。テーマに「友達の自殺」や「いじめ」などハードな分野が取り上げられているが、ミュージカル仕立てということで見やすい作品であった。毎月行われているシネマの楽しみの常連客のみならず、祝日開催ということもあり若い年齢層が目立った。もう少し中・高校生に見てもらえるとよかった。</p>		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	テーブルゲームラボ		
日時	令和5年3月21日（火・祝）	①10時00分②14時00分	
場所	長久手市文化の家 美術室		
事業の種類	自主創造活動事業	配信	なし
出演者	高野葵（美術系創造スタッフ）		
公演内容	美術系創造スタッフ高野葵が行う、一から新しいゲームとルールを作るオリジナルワークショップ。ワークショップを通じて、子どもたちの発想力を培うだけでなく、初対面の相手と会話をしながら作品を作ることで、コミュニケーション能力を養う。		
入場者数	18	席設定	20      入場率 45.0%
チケット料金	無料		
支出	委託費		0円
	計		0円
収入	入場料		0円
	計		0円
回収率			
アンケート結果	<p>ともだちとあそべて、ゲームを考えて、つくったりして、せつめいもたのしかった。（9才女性）</p> <p>使える材料が多くて、面白かった。いろんな事ができて楽しかった。（10才男性）</p> <p>とても楽しかった。初対面の人も仲良く遊べて良い思い出になった。（13才女性）</p>		
担当者コメント	<p>参加者からは非常に好評であった。小学生高学年と中学生の参加を対象とした事業であり、中学生の参加もあったことは成果であった。ゲームを作ることを楽しめたのはもちろんだが、開始前は静まり返っていた会場が、終了時には大騒ぎになっており、ゲーム制作を通して、はじめて出会った子とかなり仲良しになっていた。コミュニケーションWSという趣旨を大きく達成することができた。</p>		

## 長久手市文化の家 自主事業報告書

公演名	クレーシガーナキッズダンス隊第11期生発表会		
日時	令和5年3月30日（木）	14時00分開演	
場所	長久手市文化の家 風のホール		
事業の種類	鑑賞・体験事業（提携）	配信	なし
出演者	クレーシガーナキッズダンス隊、リトル隊、OB隊、パパママ隊、峯いずみ（講師）、林友里菜（文化の家舞踊系創造スタッフ）		
公演内容	クレーシガーナ、ねこバス、ルージュの伝言、アシタカせつ記、千と千尋の神隠し、Don't Stop Me Now、ONE		
入場者数	273	席設定	283      入場率    95.1%
チケット料金	無料		
支出	提携事業のため支出なし		
		計	0円
収入	提携事業のため収入なし		
		計	0円
回収率			
アンケート結果	<p>子ども達のエネルギーをたくさんもらってこっちまで元気をもらった。それをサポートする大人や先生達の熱意、一体感を感じた。来てよかった。（市外、20代男性）</p> <p>子どもたちのダンス、とてもかわいかった。演出もセリフも全て素敵で感動した。（市内、20代女性）</p> <p>キッズ隊の進化が感じられてすばらしかった。長久手の長久手らしいつながりのあり方を示しているのではないか。文化の家の手を離れてもがんばっている姿をもっと皆さんに知ってもらいたいと思った。（市内、60代女性）</p>		
担当者コメント	<p>満席となったこの公演。令和4年11月にジブリパークが市内でオープンしたことを記念にジブリ作品である「千と千尋の神隠し」の演技を取り入れた内容となった。ダンス以外での公演は初の試みであったにもかかわらず、ダンスと組み合わせた演出に観客はとても満足していた。キッズ隊の理念は「子どもの健全育成」。これまでも、様々なことにチャレンジすることで絆を深めていきながら、理念を叶えてきた。これからの活躍に期待大である。</p>		

## 令和4年度シネマの楽しみ

期日	開演	名称	入場者
4/14(木)	10:00 14:00	ショウほど素敵な商売はない	33 32
5/12(木)	10:00 14:00	見知らぬ乗客	34 29
6/9(木)	10:00 14:00	雨に唄えば	36 27
7/14(木)	10:00 14:00	おとうと	36 30
9/8(木)	10:00 14:00	素晴らしき哉、人生！	38 28
10/13(木)	10:00 14:00	独裁者	37 36
11/10(木)	10:00 14:00	欲望という名の電車	38 29
12/8(木)	10:00 14:00	裸の大将	39 25
1/12(木)	10:00 14:00	めぐり逢い	35 29
2/9(木)	10:00 14:00	炎上	38 34
3/21(祝・木)	10:00 14:00	ディア・エヴァン・ハンセン(有料)別途記載	



## 令和4年度 アートデリバリー実施報告

長久手市内児童館等で、乳幼児を含んだ親子等、劇場に足を運びにくい市民に対して演奏会を実施し、一息ついたり、親子で楽しむ時間となるように届ける。

出演者：弓立翔哉（創造スタッフ、パーカッション）

小田智之（創造スタッフ、鍵盤・作曲）

大脇ぱんだ（創造スタッフ、演劇・朗読）

林友里菜（創造スタッフ、コンテンポラリーダンス）

実施回数：8回

参加者数：各会場：約30人

- ① 8月25日（木）9：30～上郷児童館
- ② 8月25日（木）11：00～市が洞児童館
- ③ 8月29日（火）10：30～東児童クラブ
- ④ 9月28日（水）9：30～青少年児童センター
- ⑤ 9月28日（水）11：00～南児童館
- ⑥ 12月2日（金）10：30～北児童館
- ⑦ 1月18日（水）10：00～アートケアチャイルド
- ⑧ 3月17日（金）10：30～西児童館



## 令和4年度 ふくしであーと実施報告

長久手市内福祉施設等に訪問演奏を行い、日常的に劇場に足を運ぶことができない市民に音楽を届ける。またコロナ禍における福祉施設での生活の潤いとなるように実施する

出演：石川貴憲（サクソフォン）、菅原拓馬（ピアノ、作曲）

観覧者数；各施設約30人程度

	日程	実施先	サービス	運営母体
1	4月26日	ながろく集会所		長六自治会
2	5月27日	楽家晴	小規模多機能型居宅介護	(有)ハートフルハウス
3	5月27日	ゴジカラ村ケアハウス	デイサービス・ケアハウス	(福)愛知たいようの杜
4	5月27日	ハモリー館・杜っと館	特別養護老人ホーム	(福)愛知たいようの杜
5	10月14日	ハモリー館・杜っと館	特別養護老人ホーム	(福)愛知たいようの杜
6	10月14日	嬉楽屋	グループホーム	(福)愛知たいようの杜
7	10月14日	だいたい村	小規模特別養護老人ホーム	(福)愛知たいようの杜
8	11月24日	ゴジカラ村ケアハウス	デイサービス・ケアハウス	(福)愛知たいようの杜
9	11月24日	ハモリー館・杜っと館	特別養護老人ホーム	(福)愛知たいようの杜
10	11月24日	楽居暮	住居型有料老人ホーム	(有)ハートフルハウス



## 令和4年度 大学インターンシップ・中学校職場体験実習等報告

長久手市文化の家へのインターンシップ希望者や市内中学校からの職場体験依頼について受け入れを行った状況を報告いたします。受け入れのプログラムは文化の家の特性を生かした劇場業務体験として設定し、公演鑑賞はもちろん、リハーサルや準備への立ち会いや、打合せ同席などを体験してもらうほか、対話型鑑賞のワークショップや、美術系創造スタッフによる創作を通したコミュニケーションワークショップを実施するなど多義に渡って文化芸術を体験できるプログラムとしている。基本的には各学校から依頼のあったものについて対応している。以下受け入れ状況。

### 令和4年

8月16日（火）名古屋音楽大学より1人

8月17日（水）名古屋音楽大学より1人

8月19日（金）愛知淑徳大学より2人

8月20日（土）愛知淑徳大学より2人

8月21日（日）愛知淑徳大学より2人

12月8日（木）名古屋芸術大学より1人

12月22日（木）名古屋芸術大学より1人

12月23日（金）名古屋芸術大学より2人

12月24日（土）名古屋芸術大学より2人

### 令和5年

1月12日（木）長久手中学校職場体験2人

1月13日（金）長久手中学校職場体験2人

1月27日（金）愛知医科大学より2人

1月31日（火）愛知医科大学より2人

2月24日（金）～3月19日（火）愛知教育大学社会教育実習7人

3月3日（金）愛知淑徳大学より3人

3月4日（土）愛知淑徳大学より3人

3月5日（日）愛知淑徳大学より3人

年間受け入れ日数 31日 延べ38人

